

謹賀新年

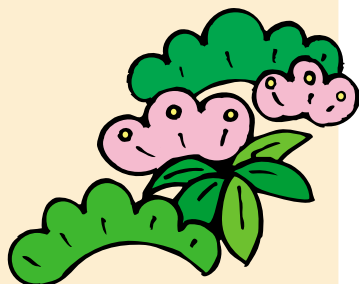
あけましておめでとございます。新春を迎えましたことを、心よりお慶び申し上げます。

さて、当院は今年57年目を迎えます。50周年の節目を経て、より救急体制強化、地域移行支援、児童やストレスケアなどの専門性の確立を目指し医療に取り組んでまいりました。一昨年は認知症治療病棟、児童精神科病棟オープン、及びストレスケア病棟を全個室35床とし、よりニーズに沿った治療環境の整備を行いました。昨年は、羽曳野支援学校分教室開所、そして新たな取り組みとして、リワーク外来や庭園療法、家族教室など、患者満足を軸とした試みが始まっています。

また、秋の精神科医学会学術大会は、大阪開催ということもあり、全部門より19タイトルの発表をさせていただきました。週刊現代、月刊近代建築などにも取り上げていただくなど、慌ただしくも嬉しいことが続いております。患者さんを中心に病院が丸となり、この間、多大なご協力とご指導を賜りました、地域の皆様、病医院の先生方に、心より感謝申し上げます。

そして私たちは、今年も地域に必要とされる医療実践を徹底してまいりたいと存じます。本年もご指導くださいますようお願い申し上げます。

理事長 後藤田 公一



基本方針

人権を重んじ、患者さんやご家族の「心のふるさと」になれるよう、患者さんの立場に立ったやさしい医療をおこないます。

最新の医療知識と技術を身につけ、予防から急性期治療・リハビリテーション・在宅支援まで継続的な質の高い医療を提供します。

「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。

地域の拠点病院として、行政機関や病医院・地域の方々と連携し、保健・医療・福祉に貢献します。

信頼される医療サービスを提供するために、経営の健全化につとめ、すぐれた医療従事者を育てます。

2008.4.1 改定

院内花だより

院庭には白とピンクのサザンカが凛と咲いています。どうぞ足を止めてご覧ください。



さざんか

前月号でもご紹介したサザンカです。寒い朝にピンクは一層寒さを引き立てますが、白はしっかりと静かに咲いています。ツバキやサザンカは冬の彩りです。そして次は梅や蠟梅(ろうばい)という小さな黄色い花をつける梅が咲きだします。梅が咲くと春はもうすぐです。そういえば寒さを楽しむ余裕ができるかもしれません。春に向けて色づく院庭で目の保養をどうぞ。

写真は作り物のにんじんと魚。魚は素材が柔らかな布地でできているので、リアルでかわいらしい。これらはどちらも当院が実践している Art in Hospital の一貫として、認知症治療病棟へ飾っているアートです。変わったものではなく、慣れ親しんだにんじんや魚といった身近なものに、昔のことが思い出される方もいるかもしれませんね。非日常の入院生活の中で、これまでの日常が思い出される…そんな気持ちの変化を大切に、アートやタペストリー、絵など院内にはたくさんあります。探してみてください。



■外来診察表

外来診察時間/9:00~12:00 (受付は11:30まで)

	月	火	水	木	金	土	
診 察	1 診	黒田	子安	中井	横田	黒田	横田
	2 診	福田真	野村	松島	野村	横井	横井
	3 診	西側	澤田	植田	澤田	西側	植田
	4 診	福田晋 松島	橋本 柏木	正路	永松	西岡	
	5 診	佐野	影山	川村	宮里	秋田	
	6 診	呉家	土井	吉田綾	吉田綾	土井	呉家
	7 診	村上	村上	小深田	和田	作田	小深田
	8 診	西村	山田	西村	河野い	相馬	和田
心 1	熊取谷	河野隆	作田	橋元	岩田	熊取谷	
心 2	宋	植月	荒川	清水	宋	植月	

＜ご紹介いただく際は予めご連絡をお願いいたします＞

専門外来(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。
受診の前に下記へお電話ください。

電話 072-278-0381 伝 072-281-6615



診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科

病床数

- EPU<精神科救急>病棟 168床 (C1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 25床 (D1病棟)
- 亜急性期病棟 120床 (B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 51床 (E2病棟)
- メンタルケア病棟 35床 (E3病棟)
- リカバリmix病棟 60床 (D2病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床 (D3病棟)
- MPU<精神科合併症治療>病棟 51床 (H1病棟)
- リハビリ<精神療養>病棟 60床 (F2病棟)
- 認知症治療病棟 60床 (F3病棟) 計690床

看護体制

精神科病棟 15:1 急性期病棟 13:1 救急病棟 10:1
看護師比率70%以上・看護補助 30:1

関連施設ご紹介

- 認知症疾患医療センター
- 訪問看護ステーションふれあい 電話072-279-1631
- 居宅介護支援事業所
- ヘルパーステーションはんず 電話072-278-8282
- ケアホーム/こもれび・青空・そよかぜ
堺市中区八田南之町277 阪南病院内 電話072-278-0381
- ケアホームあんずの郷
堺市中区八田北町309 電話072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい
堺市中区深井東町3134 電話072-277-9555

栄養情報 寒さに負けない食事

2013年1月20日は「大寒」24節気の一つで、もっとも寒くなる頃と言われます。今冬は、昨年よりホワイトクリスマス、お正月寒波といわれるほど寒さ厳しい日が続いています。インフルエンザが流行りだす頃、屋外と屋内の気温の変化に体がついていけず体調を崩し…。こんなことがないように、毎日の食事をしっかりとって、寒さに負けない健康な体をつくりましょう。

ポイントは、朝食を抜かないこと。噛んだり消化するために、内臓が動きだすので、体の中から温まります。気温も体温も下がっている朝にしっかりと食べて、寒さに負けない体づくりをしましょう。

寒さに負けない食事のポイント



●主食(ご飯やパン)をしっかり食べる



●魚や肉、卵、豆類を食べる



●野菜や果物を食べる

好きなもの(麺類や炭水化物)ばかり食べて、野菜を食べなかったり、簡単なインスタント食品で済ませていると、タンパク質やビタミン・ミネラルが不足して栄養バランスが崩れてしまいます。それでは健康な体を作ることはできません。何事もバランスが大切です!



大阪 春の「すいみんの日」市民公開講座2012

「楽しく知ろう!よい眠り」

皆さんは「眠り」についてどれくらい知っていますか?「睡眠」は心身の疲労回復を促進したり、免疫機能を強化するといった役割ももっています。活力ある日常生活を送るために健やかな睡眠を保ちましょう。日中の眠気や睡眠への問題が1ヶ月以上続く時は何らかの睡眠障害を抱えているかもしれません。まずは正しい知識から!多くのご参加をお待ちしております。

日時 平成25年 3月20日(水・祝)
13:00開演(12:00開場) 16:30終了

500名様ご招待
【無料】

会場 IMPホール(松下IMPビル2F) 大阪市中央区城見1-3-7

【プログラム】

時間	内容	担当・講師
13:00	挨拶	黒田 健治 医療法人杏和会阪南病院 院長
13:05	講演「眠りの認知と心理について」	寺嶋 繁典先生 関西大学 臨床心理専門職大学院教授
13:40	講演「眠りのメカニズムと薬について」	松村 人志先生 大阪薬科大学 薬物治療学研究室教授
14:15	講演「身体の病気と眠りについて」	江村 成就先生 大阪鉄道病院 精神神経科部長
14:45	休憩	
15:00	講演「子どもの眠りについて」	和田 大和先生 医療法人杏和会阪南病院 医師
15:35	講演「現代型不眠をはじめとした不眠症の治療ー薬物・非薬物療法について」	吉田 祥先生 吉田診療所 院長
16:05	質疑応答	講師全員
16:30	挨拶	
16:35	閉会	

【申込み】ハガキかFAXでの申込み

現在、申込み書付きのチラシを作成しております。完成次第、ホームページからダウンロードできるようにいたしますので、そちらからお申し込みください。

【申込み期限】2月末日予定

【問い合わせ】医療法人杏和会 阪南病院総務課(072-278-0381) 矢口・小田

【共催】医療法人杏和会阪南病院・睡眠健康推進機構・武田薬品工業株式会社

【後援】日本睡眠学会・大阪府医師会・大阪府歯科医師会・大阪府看護協会・大阪市役所

感染症の基本的な5つの対策

- 徹底した手洗い
- 汚物の処理
- 環境の清浄
- 健康管理
- 食品の加熱調理



年末にはノロウイルスの集団発生といったニュースがよく聞かれました。お年寄りやお子さんは特に注意!まずはその対策を理解し実践することが大切です。

ノロウイルス

感染の原因は汚染された食品や二枚貝や食品を加工したときの調理器具、そして手すり、ドアノブなどからの二次汚染も見逃せません。一旦、体内にウイルスが入ると、24~48時間後に激しい嘔吐や下痢、腹痛が発生し、時には発熱、頭痛、筋肉痛を伴います。まれに脱水症状になることもあり注意が必要です。

チェック

ノロウイルスは他のウイルスや細菌にくらべて小さい!だから手のしわに入り込みやすいのだそうです。2度の手洗いでしっかり洗い流しましょう。



近畿大学医学部附属病院

南大阪地域における唯一の大学病院として、高度医療を地域に提供できるよう診療・研究に取り組んでいます。南河内医療圏、堺医療圏、泉州医療圏の患者様を中心に、大阪府内だけでなく他府県からも患者様を積極的に受け入れております。平成6年に高度先進医療を担う特定機能病院として厚生労働省から認定され、平成20年には肝疾患診療連携拠点病院、平成21年には地域がん診療連携拠点病院の指定を厚生労働省から受けています。平成24年には、早期認知症センターを開設し、もの忘れ診断外来を開始しました。また、アルツハイマー病などの変性性認知症を早期診断できる、FDG-PET検査(自費診療)も開始しております。

- 住所 〒589-8511 大阪狭山市大野東377番地の2
- 電話番号・HP 072-366-0221(代表) <http://www.med.kindai.ac.jp/huzoku/>
- 最寄駅 南海高野線金剛駅または泉北高速鉄道泉ヶ丘駅
- 診療科 循環器内科・内分泌代謝糖尿病内科・消化器内科・血液膠原病内科・腎臓内科・神経内科・腫瘍内科・呼吸器アレルギー内科・心療内科・漢方診療科・メンタルヘルス科・外科(上部消化管、下部消化管、肝胆膵、肺・乳腺内分泌、小児)・心臓血管外科・脳神経外科・産科・婦人科・小児科・眼科・皮膚科・形成外科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・麻酔科・整形外科・放射線治療科・放射線診断科・救命救急科・ER科・緩和ケア科・歯科口腔外科



医療機関紹介 renkei bookmark



院長 工藤 正俊 先生

万代神経科クリニック



初回診察時にしっかりと時間をかけ、きちんとした状態把握を行い、正確な診断に基づいた治療を心掛けています。現在策定が進められています医療計画においても、自殺対策が取り上げられるほどに、「うつ病、抑うつ状態などを呈する人」が増えていると云われています。が、このような統計に乗る「うつ」が本当にうつとは考え難いのが実情です。「取り敢えずの薬」的な安易な対応を行うのではなく、本当に必要な服薬、休養に関して相談していきたいと考えています。

- 住所 591-8025 堺市北区長曾根町12 アングルス 301
- 電話番号 072-257-0580
- 最寄駅 地下鉄御堂筋線 なかもず駅/南海高野線 中百舌鳥駅
- 診療科 精神科・心療内科

Dr.情報 院長 萬代 正治 先生

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
午前10:00~13:00	○	○	—	○	○	○	—	—
午後14:00~19:00	○	○	—	○	○	—	—	—

☆クリニックの専門: 睡眠障害、精神科全般
 ☆経歴: 平成4年 大阪医科大学卒業後、阪南病院・香良病院・新阿武山病院・済生会茨木病院等、勤務経験を重ね、平成14年の春、万代神経科クリニックを堺市北区にて開業。
 ☆クリニック特色: 地下鉄御堂筋線のターミナル駅であり南海高野線との乗換駅である中百舌鳥という立地で、アクセス良好。
 ☆座右の銘: If today were the last day of my life, would I want to do what I am about to do today?
 (訳: もし今日が人生最後の日なら、本当に今から遣らうとしていることを遣りたいのか? Steven Jobs)
 ☆趣味: 読書、ドライブ、ポタリング

病棟紹介—メンタルケア病棟(E3病棟)

メンタルケア病棟は、ストレス関連疾患、適応障害や抑うつ状態の方へ、日常から離れ自己を見つめ直す、言わば休息入院を主とし、開設された病棟です。病室は全個室タイプでリラックスできるくつろぎの環境を提供しています。



個室



ダイニング